埋蔵文化財センターの活動

埋蔵文化財展・埋蔵文化財講演会

本年度の「埋蔵文化財展」は、三河会場では、愛知県教育委員会と豊田市教育委員会との共催により、「愛知の源」のテーマで、また尾張会場では、愛知県教育委員会との共催により、「弥生のむら　朝日遺跡」をテーマに開催した。両会場共、会期中に、併せて、「埋蔵文化財講演会」を開催した。

埋蔵文化財展

	尾張地区	三河地区
会場	愛知県埋蔵文化財調査センター 資料管理閲覧室	豊田市棒の手会館 特別展示室
会期	12月2日(水)～12月8日(火)（7日間）	8月15日(土)～8月27日(木)（11日間）
展示品	1．出土品（475点） 朝日遺跡 小型彷製鏡、卜骨、腕輪 イノシシの下顎骨、鹿の骨にささった石鏃 ユハズ形鹿角製品、牙製装身具 勾玉、ガラス玉、管玉 丹彩壺、台付壺、鳥形複合壺 動物文様の土器片など 大渕遺跡（古墳時代） 甑、平瓶、提瓶など 石堂野遺跡（古墳～平安時代） 短頸壺、碗、甕など 阿弥陀寺遺跡（弥生時代） 円窓付壺、無頸壺、柱状片刃など 清洲城下町遺跡（安土・桃山時代） 文禄二年銘椀、黒楽茶椀、赤楽茶椀など 2．写真パネル類（25点）	1．出土品（305点） 石堂野遺跡（古墳～平安時代） 短頸壺、須恵器杯、甕など 杉山遺跡（平安～室町時代） 陶丸、灰釉皿、菊皿など 朝日遺跡（弥生時代） 小型彷製鏡、イノシシ下顎骨 牙製装身具、動物模様の土器片 卜骨、勾玉、管玉 玉作り関連遺物など 清洲城下町遺跡（安土・桃山時代） 天正十四年銘丸瓦、金箔瓦 堆黒香合、長石釉椀など 廻間遺跡（古墳時代） 線刻文土器 勝川遺跡（古墳時代） 刻書埴輪 2．写真パネル類（56点）
入場者	834人（1日平均119人）	1449人（1日平均132人）
その他	解説用パンフレット（B5判8頁）を配布	解説用パンフレット（B5判4頁）を配布

埋蔵文化財講演会

	尾張地区	三河地区
会場	愛知県埋蔵文化財調査センター 2階、研修室	豊田市棒の手会館 学習室
開催日	12月6日(日)	8月23日(日)
講師 演題	名古屋大学教授　楯崎彰一氏 「中世のやきもの」	信州大学教授　大参義一氏 「先史時代の愛知」
入場者	194人	122人

発掘調査技術等研修会

愛知県教育委員会との共催で、市町村の埋蔵文化財担当職員を対象とした発掘調査技術等研修会を実施した。参加者は、基礎研修会が33名、専門研修会が66名であった。

基礎研修会日程

9月8日(火)	9月9日(水)
開講式	講　義　Ⅳ 「補助金制度の活用」 講　師　文化財課 赤羽一郎氏
講　義　Ⅰ 「愛知県における埋蔵文化財行政の現状と課題」 講　師　愛知県埋蔵文化財調査センター 伊藤　稔氏	講　義　Ⅴ 「出土遺物の保存と活用」 講　師　愛知県埋蔵文化財調査センター 加藤安信氏
講　義　Ⅱ 「遺跡調査の方法」 講　師　㈶愛知県埋蔵文化財センター 鷲野　勉氏	閉　講　式
講　義　Ⅲ 「発掘調査に関する予算編成の実際」 講　師　文化財課 遠藤才文氏	「勝川遺跡」発掘調査現場見学

専門研修会日程

1月26日(火)	1月27日(水)
閉　講　式	講　義　Ⅳ 「条痕文系土器」 講　師　信州大学教授 大参義一氏
講　義　Ⅰ 「木材の同定」 講　師　名古屋大学教授 木方洋二氏	講　義　Ⅴ 「古代の瓦」 講　師　京都国立博物館 森　郁夫氏
講　義　Ⅱ 「世界の中の縄文・弥生」 講　師　奈良国立文化財研究所 佐原　真氏	開　講　式
講　義　Ⅲ 「愛知県における埋蔵文化財行政の現状と課題」 講　師　愛知県埋蔵文化財調査センター 伊藤　稔氏	愛知県埋蔵文化財調査センター 施設見学

資料の貸出・提供

財団法人愛知県埋蔵文化財センター保管資料の利用については、出土品の貸出について5件、写真等の資料の使用について10件の依頼があったが、いずれもその要望に応じた。

出土遺物の貸出

貸出先	目的	貸出資料	期間
滋賀県立近江風土記の丘資料館	特別展「県外出土の信楽焼」	朝日西遺跡、清洲城下町遺跡 出土品　計3点	62年9月3日 ～ 11月25日
大阪市立博物館	特別展「動物の考古学」	朝日遺跡出土品 計40点	62年9月16日 ～ 11月20日
瑞浪陶磁資料館	特別展「東海の形象はにわ展」	勝川遺跡出土刻書埴輪片 計1点	62年9月22日 ～ 11月25日
岐阜市歴史博物館	特別展「東海のあけぼの」	朝日遺跡、廻間遺跡、出土品 計19点	62年10月3日 ～ 11月25日
尾西市歴史民俗資料館	特別展「土鈴－その彩と形－」	清洲城下町遺跡、阿弥陀寺遺跡 出土品　計4点	62年10月20日 ～ 12月12日

写真等資料の提供

提供者	目的	提供資料	提供日
株式会社　浜島書店	『改訂総合資料日本史』掲載	朝日遺跡方形周溝墓写真1点	62年7月23日
尾張社会教育研究会	『尾張の文化財とくらし』掲載	朝日遺跡　写真5点 逆茂木、ヤナ、遺跡全景など 清洲城下町遺跡　写真7点 天正十四年銘瓦、将棋駒など 朝日西遺跡　写真1点 文禄弐年「楽師」銘碗	62年8月13日
東海農政局濃尾用水第二期農業水利事業所	『活きづく木曽の清水』掲載	朝日遺跡　写真8点 調査風景、柵、櫛など	62年8月31日
名古屋市立浮野小学校	浮野小学校の展示コーナーへの展示	朝日遺跡　写真52点 住居跡群、鳥形、人形など	62年9月1日
朝日新聞社出版局	『アサヒグラフ』87古代史発掘総まくり掲載	朝日遺跡　写真6点 柵、タテ	62年11月1日
株式会社　学習研究社	『6年の学習』63年5月号掲載	朝日遺跡　写真4点 全景、柵	63年1月21日
朝日新聞社出版局	『新・古代史発掘－1983～1987新遺跡カタログ』掲載	朝日遺跡　写真6点 柵、タテ	63年1月22日
株式会社　有斐閣	『探訪弥生の遺跡　畿内・東日本編』掲載	勝川遺跡の紹介	63年2月2日
中央公論社	『日本の古代』第14巻掲載	勝川遺跡　刻書埴輪片　写真1点	63年3月1日
雄山閣出版株式会社	『季刊考古学』第23号掲載	朝日遺跡　写真2点 大溝、環濠	63年3月3日

現地説明会

昭和62年度の現地説明会は、弥生時代の木製品工房跡等で注目を集めた勝川遺跡、古代から中世にいたる水田跡の町田遺跡、弥生時代中期の大溝や又鍬、鋤、弓等が出土した岡島遺跡など、各遺跡で実施され、参加者も、のべ2000人以上に達した。

現地説明会等開催状況

遺跡（発掘区）	開催日	所在地	内　容	参加者
朝日遺跡（C・D・E区）	62.6.13	名古屋市西区中沼町	弥生時代中期の方形周溝墓、古墳時代前期の溝、土坑等と土器・石器の展示。61年度出土の土器・石器・骨角器もあわせて展示。	約250名
町田遺跡（A・C・E・G区）	62.7.11	春日井市町田町	古代から中世にいたる水田跡、弥生時代の竪穴住居跡群等と中世の陶磁器、弥生土器の出土品の展示。	約250名
勝川遺跡（F・G・H・I区）	62.9.12	春日井市勝川町	弥生時代中期末の掘立柱建物群、木製品工房跡等と鍬、鋤をはじめとする出土品の展示。	約350名
志貴野遺跡	62.10.31	西尾市志貴野町	古墳時代後期の竪穴住居跡と平安時代の掘立柱建物、竪穴住居跡等と出土品の展示。	約200名
諏訪遺跡	62.11.14	新城市豊栄	弥生時代の竪穴住居跡、方形周溝墓、溝状遺構、平安時代前半の竪穴住居跡、掘立柱建物群等と出土品の展示。	約300名
岩倉城遺跡	63.3.5	岩倉市本町	室町時代中期から後期にかけての岩倉城の内堀と推定される溝、土坑等と茶篦、箕等の出土品の展示。	約300名
岡島遺跡	63.3.19	西尾市岡島町	弥生時代中期の大溝、土坑等と又鍬、鋤、弓等の出土品の展示。	約300名
清洲城下町遺跡	63.3.19	西春日井郡清洲町	清洲町民センターにおいて62年度調査成果の報告会と出土品の展示	約250名